

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2016.8.25 No. 268 連絡先 042-555-1911



米ミラマー基地の強襲用大型ヘリCH-53Eが3機 横田・東富士で訓練

米カリフォルニア州の海兵隊ミラマー基地の強襲用大型ヘリコプター CH-53E スーパースタリオン 3機が、8月10日、横田基地に飛来しました。海兵隊員約100人が来ているようです。12日には2機のCH-53Eが東富士で離着陸訓練を行い、18日には東富士で海兵隊員30人を乗せ離陸しています。横田基地では特に19日に目撃情報が多く、「あれは何だ！横田で何か起こったのか。」「家の上を飛んだ。写真を撮った。」などの声が寄せられました。米本土の海兵隊大型ヘリが住宅地上空を訓練飛行するなど、とんでもないことです。



横田のC-130H アラスカで人員降下や物量投下

アラスカ州でこのほど、「レッドフラッグ・アラスカ 16-3」が実施されました。同訓練は、毎年米空軍のほか同盟国や友好国の空軍が参加し、数週間にわたって実践的な航空戦闘訓練を行います。横田基地からは第36空輸中隊が参加しました。

米軍のホームページには、C-130Hに物資を装置し、投下準備を行う写真（右）や、パラシュート降下する写真などが掲載されています。この演習は、日本ではすることができない方法でリアルな不測の事態のために準備するそうです。



オショーネシー太平洋空軍司令官 横田基地訪問

8月7日から10日にかけて、太平洋空軍司令官就任後、初めてのインド・アジア太平洋地域の米空軍基地の視察で、横田基地を訪れました。空兵を対象に招集会を開き、航空自衛隊航空総隊司令部も訪問。写真は航空自衛隊幹部と握手する大将です。

8月8日は防衛省で、自衛隊の杉山航空幕僚長と会談しました。

米陸軍参謀総長マーク・A・ミリー陸軍大将 中国、韓国、日本、ハワイ訪問



ミリー陸軍参謀総長（写真：第39代、2015年8月14日）は、8月15日から23日まで、アジア・太平洋地域を訪問しました。中国と日本は初めての訪問、韓国へは2度目の訪問です。陸軍参謀総長は米陸軍のトップ。軍備を整え戦時への即応性を維持する責任を負います。

ミリー大将は、中国では軍の指導部と両国の地域的、かつグローバルな問題の範囲で話し合い、さまざまな相違については建設的に話し合います。韓国では在韓米軍を訪問。そして、高高度防衛ミサイル（THAAD）の展開等の更新を受けます。日本ではアジア・太平洋地域の要石として同盟の重要性を再確認し、米陸軍と陸上自衛隊の協同の機会を検討します。ハワイで訪問を終わります。

8月5日 F16戦闘機の離陸 121.6dBは近年最高の騒音か (No.268 裏面)



米軍三沢基地所属の F-16 戦闘機が 7 月 30 日から 8 月 3 日にかけて 14 機、横田基地に飛来してきました。そして 8 月 5 日、朝 5 機、昼 5 機、夕 4 機が離陸しました。

福生市は、横田基地の南側、誘導灯付近で騒音測定をしていますが、測定結果は左の表でわかるように、酷いものでした。

8月5日 F-16 離陸後 最大騒音値 (単位dB)	
06:39:34	106
06:39:56	110.2
06:40:12	107.5
06:40:31	110.1
06:40:53	108.1
12:09:48	103.3
12:10:07	115
12:10:23	119.8
12:10:41	117.5
12:11:03	116.7
15:53:49	103.6
15:54:08	115
<u>15:54:25</u>	<u>121.6</u>
15:54:46	111.6

14 機 すべてが 100 dB (デシベル) 以上、最大値はなんと 121.6 dB でした。近年では過去最高の騒音値です。「騒音の大きさの目安」という表を見かけますが、ほとんどが 90 dB までで、さらに調べたら 120 dB は、会話が成り立つ目安：不可能、聴覚的な目安：聴力機能に障害、騒音の具体例：飛行機のエンジンの近く・近くの落雷、となっています。

今回の F-16 戦闘機の飛来は、許容限度を超えるものです。

騒音の環境基準が WECPNLからLdenに変わっています

2013 年 3 月までは、環境基準は 70WECPNL 以下と言っていました。2013 年 4 月からは「航空機騒音に係る環境基準について」の一部改正が行われ、環境基準は Lden57 デシベル以下と言うようになりました。同じ環境基準 で「13」の差があります。(75WECPNL 以下は、Lden62 デシベル以下になります)

Lden (エルデン) とは「時間帯補正等価騒音レベル」といい、単位はデシベル (dB)。Lden の den は「Day(日中)」「Evening(夕方)」「Night(夜間)」の時間帯区分を表しています。時間帯ごとや騒音発生回数で重み付けをします。単発騒音暴露レベル (LAE) とは、航空機の騒音が聞こえ始めてから聞こえなくなるまでを時間 1 秒に基準化したもの。左の表の数値は最大値 (LAmx)。

米軍 F-35ステルス戦闘機 岩国基地に来年1月と8月に 計16機を配備

8 月 22 日、国が山口県岩国市に米軍岩国基地への F-35B ステルス戦闘機の配備計画を伝達しました。岩国市を訪れた武井外務政務官と宮澤防衛政務官は、「岩国基地に配備されている FA-18 ホーネットの後継機として、3 部隊のうち 1 部隊(12 機)が来年 1 月に F-35B 10 機に、さらに同年 8 月に AV-8B ハリアー部隊(8 機)が F-35B 6 機にそれぞれ更新される」と説明。「今回の配備は、機能強化にあたる米軍再編の一環ではなく機種変更だ」と強調しました。

22 日は市役所前で、「F-35B ステルス戦闘機の配備反対」の市民集会が開かれました。

MV-22オスプレイが5機 8月26日～30日 富士演習場で離着陸訓練

南関東防衛局から 4 日、「米軍から MV-22 オスプレイ 5 機が 8 月 26 日 (金) から 27 日 (土) まで、東富士演習場で離着陸訓練をする可能性がある」旨の情報があり、さらに 18 日に「8 月 28 日 (日) から 30 日 (火) まで東富士演習場で、29 日 (月) から 30 日 (火) まで北富士演習場で離着陸訓練をする可能性がある」との追加の情報がありました。給油のために横田基地や厚木基地にくるかは分かりませんが、欠陥機オスプレイの離着陸訓練に断固反対します。

◎ 8 月 27 日 (土) 1 時 30 分から、羽村市のコミュニティーセンターで、横田基地の撤去を求める西多摩の会の総会が開かれます。記念講演は横田基地に詳しい中原雅之氏です。ぜひお出かけください。

◎ 9 月 4 日 (日) 東富士の住民の会と横田撤去の会と懇談会 (横田基地見学後)。